

令和5年度 学校評価報告（中学校）

〈総評〉

保護者の皆さまからのアンケート回収率は、91.7%でした。

項目ごとについてみていくと、Q3、Q13、Q18については、重要度が高いにもかかわらず、満足度としてはやや低い評価をいただきました。

Q3「ていねいで分かりやすい授業～」については、コース内でも学力の差があり、その差を十分に指導しきれていない点が原因であると考えています。今後もさらに教員間での情報共有や教材研究にいそしみ、今いる生徒たちへの個別最適な学習を提供していきたいと思えます。

Q13「進路やキャリアなど～」については、中学校段階でまだ大学や就職などの進路が「まだ先」という意識が生徒達の中にあり、漠然としたとらえ方であることは否めません。しかしながら、探究の時間や総合学習の時間、ホームルームを通じて、キャリア教育にも積極的に取り組んでおりますので、職場体験などのスポット的な行事への魅力も高めつつ、多様化する世の中で生きていく生徒たちへのキャリア教育の充実を継続してまいります。

Q18「生徒の心身の健康に～」については、多様な考え方もつ生徒たちの中で、教員が個々人に対応しきれていない結果の評価と受け止めています。私たちがさらに勉強し、心身への適切なアプローチができるよう研鑽を続けてまいります。

また、Q4「学習へのサポート体制」、Q5「教員への質問や相談体制」、Q6「担任やクラブ顧問などへの気軽に相談できる雰囲気」、Q16「校内美化」、Q19「ホームページやClassi配信などで適切な情報提供」、Q20「仁川学院に入学してよかったと感じる」などの重要度が高い項目については、満足度の高い評価をいただきました。

Q4「学習へのサポート体制」につきましては、アカデミアコースの放課後フォローアップ講座、昨年度より導入している大学生メンター制度を取り入れたLearning Spaceが良い形で生徒たちに浸透しているものと受け止めています。

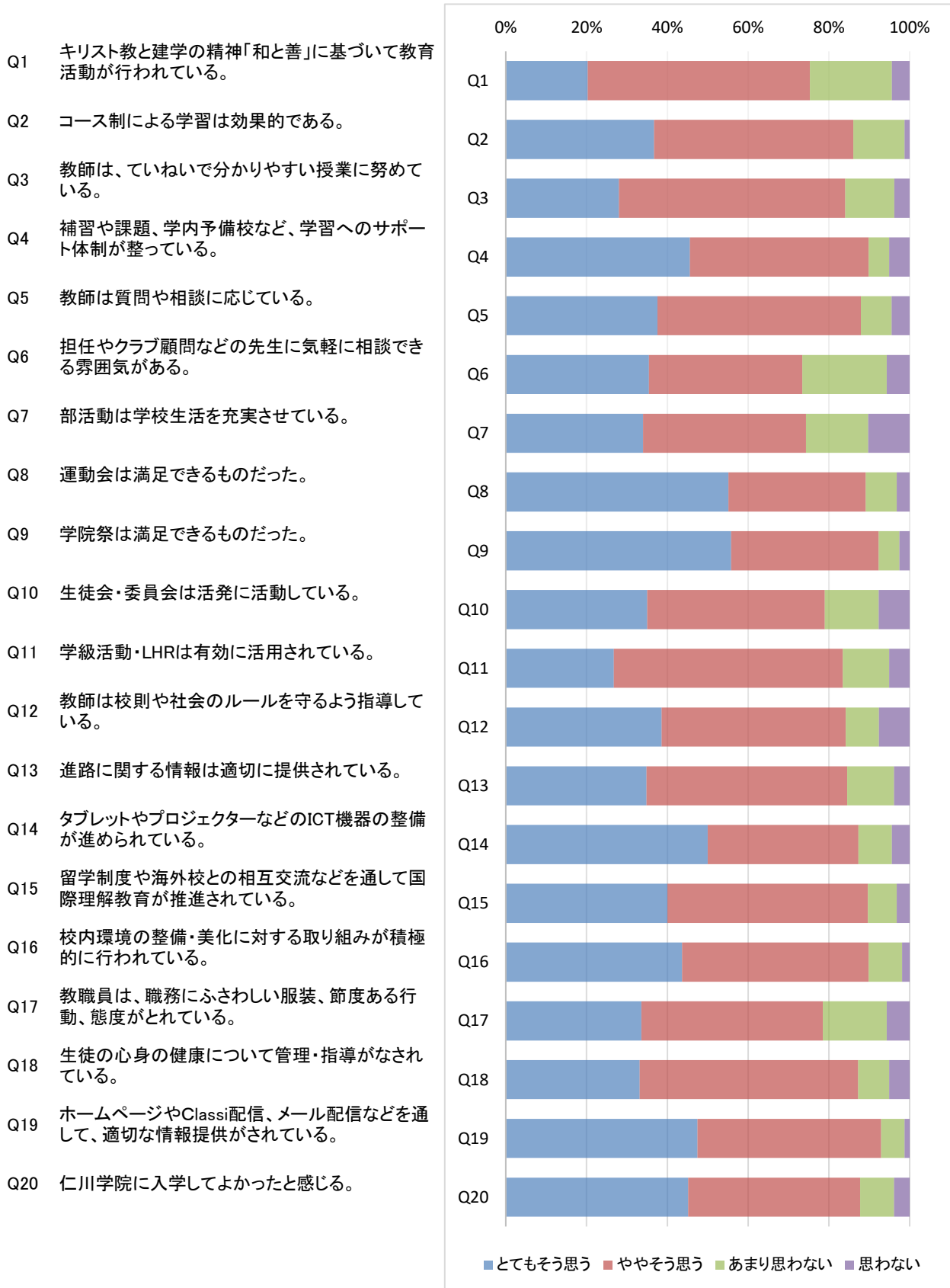
Q5「教員への質問や相談体制」、Q6「気軽に相談できる雰囲気」についても、担任をはじめ、中学校教員全員が、中学生の発達段階を理解して、多感な成長期にある生徒一人ひとりに寄り添う姿勢を持っている結果と考えます。

Q16「校内美化」については、平素から整理整頓や私物整理、掃除指導を徹底しておりますので、その結果が校内美化につながっているものと思えます。

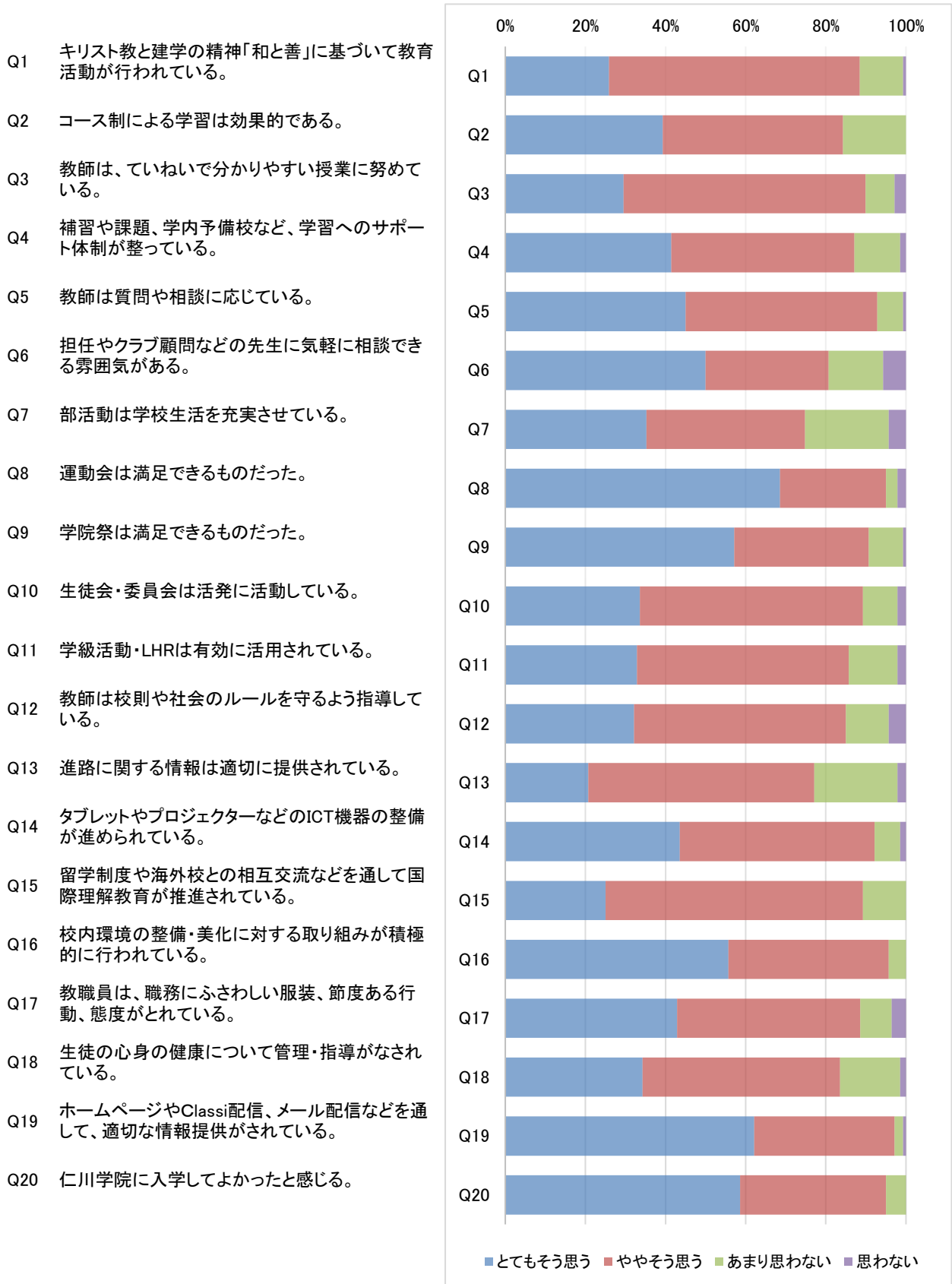
Q19「ホームページやClassi配信～」についての満足度も、Classiやロイロノートのツールを積極的に活用していることで、きめ細かい情報提供ができていたことの評価と受け止めています。私たちが情報過多にならないように、必要な情報を必要量で、という意識で今後も活用していきたいと考えています。

Q20「仁川学院に入学してよかったと感じる」についても、日々の私どもの地道な努力の蓄積の成果と受け止め、大変ありがたく思っております。今後も、これに慢心することなく、さらに良い学校運営を目指して教員一同取り組む所存ですので、今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。その他、ご指摘をいただきました点につきましても、さらに信頼される学校づくりの資料として活用させていただきます。

学校評価アンケート 中学校(生徒)



学校評価アンケート 中学校(保護者)



学校評価アンケート 中学校(教員)

